

かみねっちょ新聞

令和5年6月号

女王アリ いざ大空へ



飼育員 日野

身近な生き物の代表格である「アリ」についてみなさんはどのくらい知っていますか？その辺の地面を歩き回り、エサに群がっては行列をつくって巣に持ち帰る、巣にはたくさんの働きアリと1匹の女王アリが卵や幼虫の世話をしている・・・とここまではおなじみの光景でよく知っていることだと思います。しかしこのアリの巣が一体どのように“始まる”のかはご存じですか・・・？

5月～7月はアリの結婚飛行のピークの時期なんです。なんともロマンチックな言葉ですね。羽の生えたオスアリと新女王アリが、同じタイミングで一斉に飛び立ち空中で交尾することを指します。一斉に飛び立つことで交尾相手と出会う確率を増やすとともに天敵に襲われて全滅するのを防ぎます。交尾を終えた新女王アリは地上において、1匹でまず簡単な巣をつくり卵を産み育てます。これがアリの巣の始まりです。

2023年5月17日の夕方、かみね動物園内ではクロオオアリの新女王達が空へ飛び立ちました。園内でみられる結婚飛行は5月に入った最初の夏日、風の弱い晴れた日によく観察できます(表1)。毎年そろそろかな～とソワソワしながら天気予報をチェックするのですが、今年も運よく観察することができました。交尾を終えた女王アリを捕まえて飼育してみると、さっそく8個程卵を産みました(写真1)。どんなふうにアリの巣が大きくなっていくかこれから観察してみようと思います。

年	発生日	最高気温(日立市)
2017	5月6日	22°C
2018	-	
2019	-	
2020	-	
2021	5月17日	17.9°C
2022	5月14日	27°C
2023	5月17日	29°C

<女王アリの発生日>

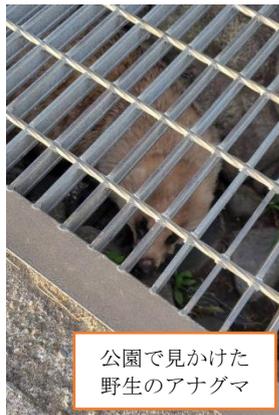


<女王アリの飼育>

野生動物、意外と身近に…

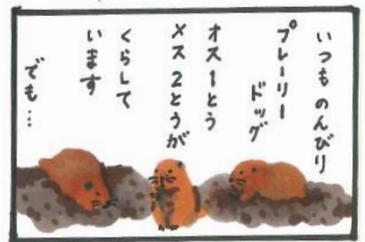
4月下旬、T 飼育員から「ニホンアナグマ全頭いますか…?動物園前の道路で似た姿を見たんですが…」と連絡あり。えー!まさか逃げたの!?と思い焦って頭数を確認。展示場には「1、2…6、全頭確認!」なんだ、全頭いるとー安心。その後、T 飼育員から再び連絡があり、「先日見かけたそっくりのアナグマ、公園にいました(笑)」とのこと。どうやら野生の個体だったようす。春になり活動が活発となったのか、近くの公園まで来ていたらしい。私事ではあるが、幼いころは日立と比べものにならないほどの田舎に暮らしており、家は田んぼや山に囲まれ、下校時にはクマと遭遇しないようクマ除け鈴をランドセルにつけていたほど。しかし、不思議なことにアナグマは見かけたことが無く、日立に来てから姿を見かけるようになった気がする(と言っても、悲しいことに生きている個体ではなくロードキルで亡くなった個体を道路脇で見かけることがほとんど…)。森林に生息するニホンアナグマ、また、夜行性でもあり本来であればその姿を見かけることはあまりないのでは…?とも思うが、森林の減少などの理由により近年では都市化が進んだ地域でも姿を現すようになっているとのこと。エサが確保でき、棲むことが出来る環境があればそこに棲みつくこともあるようだ。本来巣穴を掘りその中で過ごす、民家の床下や側溝などをねぐらとして利用するなんて例もある。生息環境の変化に対し、懸命に適応しながら過ごしているのかな…なんて少し複雑な気持ちにもなる。人と接触する機会が増えると軋轢が生まれることもしばしばであるが、アナグマ担当者としては、ぜひ彼らとうまく共存できる道を見つけていきたいと考える…。

ほんだ



公園で見かけた野生のアナグマ

「こいのライバル」 』さく なめかわ



こじは、じんちのとりあいでおわってしまいました。オスもライバルがいるときは、ケンカをするそうです。

7月の予定

- ・8日(土)、9日(日) かみね動物園七夕まつり
- ・24日(月)、25日(火) サマースクール



詳細はかみね動物園ホームページをご覧ください
または 0294(22)5586 まで



YouTube



Twitter



Facebook

SNS でも写真や動画、最新の情報をお知らせ中!



園長への手紙傑作選!!!

Q. 展示方法が素晴らしいと思いました。上野と千葉とどこの動物園に行こうか迷いましたが来てよかったです。また来ます!

2歳 男性 守谷市

A. ありがとうございます。上野と千葉に勝った気がして気分がいいです。どこの動物園も展示方法は結構工夫していますが、かみねらしい展示方法でこれからも模索していきます。(ホントは何歳ですか)



生江園長